

地域に信頼され、愛される屋久島高校を目指して

屋久島高等学校 PTA会長

寺田 てらだ

猛 たけし

本校は本年度で創立68周年を迎えます。各学年普通科2クラス、情報ビジネス科1クラスの計3クラスで構成されており、現在247人の生徒が在籍しています。

屋久島町内の中学校からは、卒業生の約75%が本校に入学します。県外を含む島外からの入学生も多く、現在県外生9人を含む13人の生徒が屋久島高校で楽しく学校生活を送っています。

本校は、少人数による

授業を多く取り入れるとともに、個別指導を充実させています。このことで、一人ひとりの多様な進路目標に合わせた指導が可能となっています。

ここ数年は九州大学・熊本大学・東京海洋大学・鹿児島大学など、国公立大学への進学が増えています。就職面でも、昨年度は早期に就職率100%を達成するなど、実績を伸ばしています。

PTA活動

さて、本校PTAは、総務部、研修部、生徒指導部、保健部の4専門部から構成されており、それぞれが日々活発に活動しています。

総務部は、年2回のPTA新聞発行に向け、数回の白熱した編集会議を通して、保護者や生徒に楽しく読んでもらえる紙面作りを研究しています。

研修部では、保護者・生徒を対象とした進路ガイダンスへの参加など、講演会等の企画・運営を推進しています。

生徒指導部では、屋久島町PTA生活指導連絡協議会と連携し、登校指導や夏祭りにおける街頭指導を行っています。

保健部では、学校保健委員会との連携協力の他、環境美化活動の一環として、夏季休業中におけるPTA奉仕作業(生徒・保護者・職員参加)を実施しています。

このように、各部の主體的な活動により、学校全体がますます元気になっています。



PTA 研修部 進路ガイダンスの様子

